

謹賀新年

お健やかに新年をお迎えのことと存じます。輝かしい年頭に当たり、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

旧年中は、公民館の諸活動にご理解ご協力をいただきありがとうございました。本年も地域の皆様方に興味・関心をもっていただけるような講座や行事を設け、より多くの皆様方に参加していただき、楽しんでいただけるように努めたいと思います。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

今年の正月も雪のない大変穏やかな陽気に恵まれました。各地区の「新年交礼会」などでは、新年の挨拶も明るく交わし、新たな年への期待や地域の活性化に向けた願いが込められた話題も多く取り上げられたことと思います。

今年一年間が、地域にとって、皆様方にとって、充実した良い年になることを願っています。

さて、今年も雪のない新年を迎えましたが、昨年同様に、1月中旬には最大級の寒波にみまわれ、急激に気温が下がって「雪景色」に変わりました。正月の雪景色は趣のあるものですが、大雪の予想も報じられています。また、この冬も寒暖の差が激しく、インフルエンザも流行しています。一人一人が体調管理に気を配り、健康で安全に過ごしたいものです。

平成29年各地区新年の行事

各地区で 新年交礼会が元旦に行われました。内山区では、忌中の家や老人ホームで正月を迎える方は欠席したので9名の参加でした。全員で新年のあいさつを交わし、東方を向いて二礼二拍手一拝をした後、酒をいただきながら歓談しました。

今年は、様々な話題で大いに盛り上がり、準備していた清酒が足りず（例年は余るのだが）、もう一本追加するほどの大賑わいでした。午前10時半ごろ解散しました。（岡田区長 談）

鐘尾のお日待ちと新年会

お日待ちはどの集落でも、区民の無病息災と五穀豊穡を願って夜の明けるまでお酒を飲みながら語り明かしていた。

鐘尾では1月12日の夜、毎年宿となる家を変えて、昭和50年まで続けてきたが、昭和51年度から宿となる家の負担が大変だということで、区の事業として公民館で実施し、これの世話番は班の持ち回りとして再スタートした。実施日は、1月の第2日曜日。今年は8日の午前11時からお日待ちの神事の祭主を面沼神社の宮司様により執り行っていただき、区の安泰・区民の幸福と五穀豊穡を祈願してもらっている。神事が終わって12時から、区の新年会で全戸に弁当を準備し、当番の班の方は前日から準備して当日朝から簡単なご馳走やみそ汁を準備して会食。併せて正月に公民館や薬師堂、多類神社にお供えていた鏡餅のぜんざいを皆でいただいた。神事は、忌のある家は出席しないが、新年会は忌のある方も出席している。今年の出席は、神事に25名、新年会は37名。（竹中区長 談）



とんど

各地区で7日に「とんど」が行われました。鐘尾区の「とんど」について区長さんにお話を聞きました。

鐘尾の「とんど」は、以前は1月15日の成人の日に実施していたが、成人の日の変更に伴い近年この日に行っている。今年は9日に実施。場所は3か所。まちまちの時間であったが、2年前から点火時間を8時に統一して実施している。年々飾りも少なくなり、だんだんと寂しい「とんど」となってきた。



千谷で

新春書き初め会



1月6日恒例の「新春書き初め会」を八田コミセンで行いました。今年の参加者は6名でした。講師は、走出弘志先生です。今年の正月は雪がなく暖かい日が続く、この日もいい天気です暖かい日でした。

講師の走出先生には、今年もこの日のために多くの手本を準備していただきました。参加者の中には、自分で手本を持参して書いた人もいました。最初に筆運びの基本を指導していただき、手本をもとにそれぞれ書き始めました。

先生は巡回しながら、力量に応じて一人一人に声をかけ、いい点をほめながら丁寧に指導されました。参加者は少なかったのですが、それぞれが集中して臨んでいました。

清書の作品は掲示して、それぞれの思いを発表し、先生の講評をいただきました。講評は、一人一人の作品について素晴らしい点を評価していただきました。

その後、みんなでぜんざいをいただいて閉会しました。来年はもっと多くの方々に参加していただけることを願っています。



数珠繰



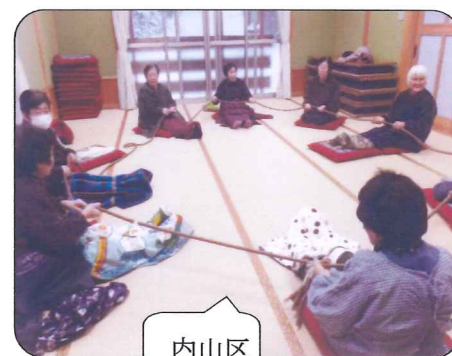
千谷区では 1月9日に数珠繰があり、大人、子供合わせて28名が参加しました。

この行事は、毎年この週の休日に行われています。今年も堂に集まり、みんなで念仏を唱え、大きな数珠を持って、「サルガシндаマイマイド」と唱えながら、108回廻りました。廻り終えた後は、用意された「豚汁」やお酒をいただき行事を終えました。



1月16日 念仏の口開け（数珠繰）・・・（千谷村誌より）

この日は前日（15日）までは神事が続き、仏壇は閉じて祭らなかつたが、この日初めて念仏を鳴らして念仏を唱え始める日である。昔は、堂の板間に老若男女が「むしろ」を敷いて大きな円陣を作って座り、大きな数珠を持って、念仏鐘に合わせて「南無阿弥陀仏」「南無阿弥陀仏」と数珠を繰り廻しながら、念仏を唱え1080回廻していた。後年になり、この念仏は「ナンマイダー」となり、今では数珠を廻さず、これを持って108回廻るようになり「サルガシндаマイマイド」に変じている。



内山区

内山区では、1月15日に数珠繰があり、10名が参加しました。この行事は伝統的に女性が参加します。（昔、男性はどの家庭も出稼ぎで不在、各家とも女性が留守を守っていたなごりであろうか）。

数珠繰は、当番の人が鉦をたたき、全員で大きな数珠を廻します。今年も、「無病息災」を祈りながら30分間廻して休憩し、また30分間廻しました。数珠繰終了後、茶菓で懇親会を行い散会しました。（内山 岡田区長 談）

八田地区文化祭
期日 平成29年3月3日（金）
～5日（日）
会場 八田コミュニティーセンター

出展作品募集中です。皆様方の出展をお願いします。

祝 新成人

千原区 1名 鐘尾区 2名
千谷区 2名 内山区 1名

公民館だよりのお問い合わせは
浅田まで ☎93-0306